

私達が政治に望む 8つのこと

1 安心、安全のコロナ対策

- 新型コロナウイルス収束のための検査・予防・治療のあらゆる医療体制の充実
- コロナで疲弊した人々へのいのち・暮らしを守る公的補助の強化

2 地域の力を活かし、はぐくむ

- 奈良の自然、景観、遺産、歴史を守りつつ地場産業、農林水産業、観光業の発展で雇用の創出
- 人間らしい豊かな生活をはぐくむ文化・芸術の発展
- 災害に強い郷土づくり

3 憲法を守り、いかす

- 立憲主義を取り戻し、市民が主役の透明で公正な政治の実現
- 憲法9条「改定」に反対
- 知る権利と報道の自由を守る
- 思想・信条・学問・言論・表現の自由を守る

7 地球環境を守り、自然と共生する持続可能な社会の実現

- 原発のない社会と再生可能エネルギー100%の実現
- 持続可能な農林水産業の支援
- 食料自給率50%以上
- 大学での基礎研究の充実

4 人間優先の経済への転換

- 利益追求・効率至上主義(新自由主義)からの転換
- 公正・公平な公共サービスの再生

5 格差のない社会の実現

- 自己責任社会から、責任ある政府のもとで支え合う社会への転換
- 所得税、資産税、法人税、消費税等総合的な税負担の公平化
- 低所得者層の負担軽減
- 社会保障制度の充実

8 平和国家として国際協調を推進

- 平和憲法の理念を国際協調にいかし東アジア諸国との関係改善非核化に尽力する
- 核兵器禁止条約への批准
- 沖縄県民の負担軽減と人権を守る

6 一人ひとりが大事にされる社会の実現

- ジェンダー平等にもとづく誰もが尊重される社会の実現
- 人間らしく働くためのルールの確立
- 子ども・教育予算の大幅増とすべての若者に高等教育の保障

このリーフレットは街頭でのタウンミーティングでも配布しています。

← 自助・共助・公助ではなく、先ず政府が全国民に対して責任を。

現在の日本の食料自給率は何と40%以下です。 →

奈良1区のホームページ
充実しています。
是非一度訪れてください。
<https://nara1shiminrengoh.com>



自民党憲法改定案の最大のポイント

① 自衛隊を憲法に書き込む
② 緊急事態条項
③ 授業料の無償化
④ 合区解消

憲法改定の四項目

①②を憲法に書き込んだらそれこそ大変。
③④を憲法に書き込む必要はある？

市民の声

新クリーンセンター建設計画で思うこと

新クリーンセンター計画を予定している地は、奈良市の重要眺望景観地で薬師寺境内から東大寺境内をも眺望できるビューポイント、「人と自然が織りなす日本の風景百選」にも選定された地です。

市は「大池(勝間田池)から薬師寺三重の塔への眺望」を重要景観に指定しています。

そこに住む人の多くは、この景色に魅せられ、終の棲家として居を構えたとよく聞きます。私もその1人です。この緑豊かで、歴史的な景観を大切に守りたいと思っています。

乾安一郎 (西の京在住)

市民の声

今、私たちは「オリパラ」を巡って歴史的にも重要な実体験をしている。8割の国民が開催反対だったにもかかわらず、開催を諦めない政府。その政府に付度するように開催を煽るマスコミ。多くの人たちは諦め、流されて開催。

私は、「80年前、日本が太平洋戦争に至った状況もこんなふうだったのだから」と思う。

是非、上記の「開催」を「戦争」と読み替えてほしい。でも歴史を繰り返してはならない。諦めてほしい政府に対して、私たちは諦めないことである。

「命が大切」、この言葉は誰の心にも響くはずだ。

〈NT〉